



鹿島小だより

学校ホームページ 中能登町立鹿島小学校

学校メールアドレス kashima_es@school.town.nakanoto.ishikawa.jp

めざす児童像：自ら学びよく考える子（全力）

ねばり強くたくましい子（持続力）

心豊かで思いやりのある子（協力）

自ら考え 正しい価値に向かう子（自浄力）

中能登町立鹿島小学校

令和7年5月15日（木）

No. 4

TEL 76-1100

FAX 76-1088

文責：清水ひとみ

たて割り班 オリエンテーリング ～5月7日(水)～

雨天のため延期していたオリエンテーリングも、当日は活動するにふさわしい天気恵まれ、安全に楽しく、たて割り班での活動ができました。

6年生が先頭になり、どの班も交通ルールを守り、上級生は下級生の様子にも目を配りながら、下級生は高学年の声に素直に耳を傾けながら歩く姿が見られました。「1年生を温かい気持ちで迎えるとともに、上級生は下級生をリードすることで、上級生としての役割や責任をもつこと」、そして「異学年の児童が関わり合い、交流を深めること」という目的をしっかりと意識して活動し、達成することができました。

ペットボトルキャップで1kgを作る「重さ作り」や「ボール送り」「フラワーくぐり」をしました。



3分おきに出発！出発するまで班ごとで遊びました。遊びは6年生が考えてくれました。

コースの中には5つのチェックポイントがあり、担当の先生が待っていました。班のみんなで協力して、全班がクリアできました。



～ ゴールデンウィークが終わりました ～

連休中、本校においてはお陰様で大きな事故や事件がなくほっとしています。それぞれのご家庭での過ごし方があったことと思います。お疲れ様でした。

さて、4月の入学式・始業式から1ヶ月が過ぎました。日を重ねるごとに1年生が「とても1年生らしく」なっています。初めての授業参観、初めてのオリエンテーリングなど、初体験が続いた1年生でした。しかし、欠席もとても少なく、元気に登校している姿が見られます。

「おはようございます」のあいさつを自分から先にする姿、授業の中で積極的に挙手する姿など、凛々しい1年生の姿が広がってきています。これからますます楽しみです。

R7 鹿島小コミュニティスクール スタート！

【令和7年度学校運営協議会委員】

会 長：飯田 一則（校長経験者）
副会長：鍛冶 善正（前区長・見守り隊員）
池島 正芳（校長経験者）
大湯 章吉（中能登スローターリズム協議会理事）
山田 哲也（鹿島小PTA会長）
福井 清久（中能登町国際交流の会会長）
清水ひとみ（鹿島小校長）

12日(月)、令和7年度第1回学校運営協議会が行われました。本制度の目的は、保護者や地域の方の意見を反映し、開かれた・信頼できる学校づくりの推進です。

今年度の学校経営方針（ビジョン）についてお伝えした後、令和7年度の学校運営協議会としての方向性を確認しました。そして、現状把握と児童の健全な育成に向けたアイデアを提案し、今年度のテーマである「児童の体力向上」について、様々な視点で協議しました。地域社会が一体となって、より良い教育の実現に取り組んでいきたいと思っています。

5年生 田植えに挑戦！ 5月13日(火) ～ いまい農場さん、ありがとうございました ～

青空のもと、いまい農場さんのご協力を頂き、田植えに挑戦しました。説明を頂いた後、いよいよ田んぼの中へ！体験を始める前は、足を入れることをためらっていた児童も見られましたが、いよいよ入ってしまうと、田んぼの冷たい感触が気持ちよかったようでした。田植えのほかにも、苗を育てる様子や、田植えの機械を動かす様子も見せていただきました。

今後、秋の収穫を目指し、草刈り体験や稲刈り体験なども行う予定です。

田植えの前の「ころがし」も体験しました。苗と同じ間隔に植えるための大切な作業。どろどろの中でまっすぐ転がす大変さを、実感したようでした。



あちこちから「きゃ～」「無理～」などのためらいの声。でも、しばらくすると、「楽しい！」「結構うまくできた！」などの頼もしい声に。

代表委員会による あいさつ運動

5月12日(月)～16日(金)

鹿島小では、代表委員会が中心となり、一年間を通して、様々な場面・方法で「あいさつ運動」を行っています。

元気な声であいさつができる鹿島っ子が増えてきています。よき伝統として、しっかり受け継いでいってほしいと思います。

